

遠山歌子



エリス・ロヴリッチ

クロアチアコンサート



TWO DROPS OF THE OCEAN

海の二滴

- Croatia Japan Collaboration Beyond Borders -

2024
10/16 水 18:30~20:00
※時間変更の可能性あり

場所 | 米子市公会堂 (米子市角盤町2丁目61番地)

出演 | 遠山歌子、エリス・ロヴリッチ

ゲスト | 山陰少年少女合唱団リトルフェニックス

駐車場はひまわり駐車場(1時間無料)・YEASTY PLACE 立体駐車場(1時間無料)・米子市役所有料駐車場(6時間無料)をご利用ください。
※割引処理を行いますので、必ず駐車券をお持ちください。

入場
無料
(要申込)

席に余裕がある場合は
当日会場にて入場を受け付けます。

お申し込みは
裏面をご覧ください

主催 | 駐日クロアチア大使館、鳥取県、米子市

開催協力 | (一財)米子市文化財団 《米子市公会堂》

お問合せ先

鳥取県観光交流局交流推進課 (平日 8:30~17:15)

電話 0857-26-7595 FAX 0857-26-2164

電子メール kouryusuishin@pref.tottori.lg.jp

Profile

エリス・ロヴリッチ Elis Lovrić

エリス・ロヴリッチはクロアチアのラバツ出身で、多言語に堪能な多才なアーティストです。ザグレブの演劇アカデミーとローマのシルヴィオ・ダミコ演劇アカデミーで学び、その印象的な経験が彼女を学術的な女優としても際立たせています。彼女はラビン方言の保存に尽力し、それをクロアチアの認められた無形文化財として高め、地元だけでなく国際的にも文化大使としての地位を確立しています。作詞、作曲、編曲、プロデュース、パフォーマンスまで、彼女の芸術的な才能は多岐にわたります。ラビン・チャカヴィア方言での彼女の作品はクロアチアを超えて、12の言語と方言に翻訳され、その文化的深みで世界の音楽シーンを豊かにしています。著名な女優として、クロアチア国立劇場の主要な役を演じ、劇場公演のためのオリジナルスコアも提供しています。彼女はブーラで開催される「Music and Rocks Festival」とイストリアの城で国際ソロシンガーソングライターを紹介する「Kantautor u kaštelima」プロジェクトの創設者です。最近の日本ツアーでは、彼女の言語の多様性を生かしたパフォーマンスで、ダブルビニールアルバム「Kanat od mora - 海の歌」(海の歌)を披露しました。ブリュッセルとストラスブールの欧州議会で演奏した初のクロアチアのアーティストとしても注目されています。彼女の作品「星の下の映画」は、クロアチア最古の映画祭であるブーラ映画祭の公式アンセムに選ばされました。音楽と演劇への貢献で多数の賞を受賞しているエリス・ロヴリッチは、クロアチアの文化と芸術界で今もその地位を確立しています。



遠山 歌子 Utako Toyama



遠山歌子は大阪出身で、音楽と世界平和への深い貢献で知られる優れた音楽家です。

彼女はSkyBridgeの創設者であり、Songs for World Peaceの共同設立者として、人間性とその調和を促進するために自身の才能を活用しています。バークリー音楽大学でコンテンポラリーミュージック作曲およびプロダクションを専攻し、成績優秀で卒業。音楽の普遍的な魅力と多様性を探求するための素晴らしい教育を受けました。彼女のプロジェクトSkyBridgeに対するバークリーからのマーティン・ルーサー・キング芸術賞をはじめ、数々の表彰を受けています。このプロジェクトでは、音楽を通じ、人種・文化・宗教などの違いを越えて人々を団結させることを目指しています。卒業後、米国で卓越才能ビザを得て、ジョン・レノン作曲コンテストなど、著名なコンペで数回ファイナリストに選出。また、平和に焦点を当てた彼女の活動は、広島国際平和文化祭で広島賞を受賞するなど、その才能を国際的に認められています。2023年には、EU Japan フェスティバルで日本とリトアニアの子供たちの合唱団と共に演奏し、クロアチア大使館でエリス・ロヴリッチの公演に特別ゲストとして参加しました。彼女は音楽を通じて、多様性、平等、世界平和を推進するために、世界100カ国以上の音楽家と一緒に活動しています。

山陰少年少女合唱団リトルフェニックス Little-phoenix

創立65年目を迎える歴史の長い児童合唱団。米子市の小学生から高校生が所属し、鳥取県各地のイベントに招待され、パフォーマンスを行う。また、毎年冬に定期演奏会を開催し、バラエティに富んだプログラムで、音楽の楽しさを伝えている。鳥取県出身の作曲家作品の演奏や新作の初演にも積極的に取り組み、手話や振りをつけた歌、特に傘や扇子を使った山陰の民謡は好評を得ている。

これまでに、江原道や、フランス、ポーランド、スペイン、デンマーク、ブルガリアに遠征し、昨年はカウナス(リトアニア)で開催された国際青少年音楽祭inカウナスで歌声を披露し、大好評を得た。今年の春、デツカ・キトカ合唱団(ブルガリア)を米子市に招致して国際青少年音楽祭in米子を開催し、音楽による国際交流にも力を注いでいる。

10月初旬にはリエカ(クロアチア共和国)に遠征し、音楽学校や福祉施設に訪問、10月4日には国際青少年音楽祭inリエカに出演。



申込方法

●入場無料
鳥取電子サービス→

※席に余裕がある場合は当日会場にて入場を受け付けます。
https://apply.e-tumo.jp/pref-tottori-u/offer/offerList_detail?tempSeq=13426

